

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成16年9月9日(2004.9.9)

【公開番号】特開2003-189855(P2003-189855A)

【公開日】平成15年7月8日(2003.7.8)

【出願番号】特願2001-392710(P2001-392710)

【国際特許分類第7版】

C 12 N 15/09

C 12 N 1/15

【F I】

C 12 N 15/00 A

C 12 N 1/15

【手続補正書】

【提出日】平成15年8月26日(2003.8.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

【課題を解決するための手段】

本発明者らは鋭意検討した結果、シイタケからカルボキシンによってその機能が抑制される遺伝子(sdi1)を単離し、該遺伝子に人為的変異を導入することにより、カルボキシン耐性遺伝子を作出することに成功した。そして、該遺伝子を薬剤耐性マーカーとして利用することにより、シイタケの形質転換効率を著しく向上できることを見出し、本発明を完成させた。